

- 1 研究題目
消化器内視鏡に関連した偶発症の全国調査
- 2 研究の対象
設定された調査期間中に実施された消化器内視鏡検査・治療全例
- 3 研究目的
発生した偶発症については、調査期間を短く任意設定した前向き調査並びに重症事例調査として、任意設定した調査期間で起こった重症事例を後向きに調査し、実態に近い調査を施行する。本研究では、上記の前向き及び後ろ向きの結果を併せて検討し消化器内視鏡に関連した偶発症の実態を明らかにする事を目的とする。
- 4 研究期間
2021 年 3 月～2021 年 4 月（任意の 1 週間）
- 5 研究に用いる試料・情報の種類
年齢、性別、消化器内視鏡に関連した偶発症 ①術者側の事故数 ②前処置と感染に関する偶発症発生数 ③消化器内視鏡の検査総数及び偶発症発生数（生検を含む観察のみ） ④内視鏡治療の実施例数及び偶発症発生数 ⑤腹腔鏡における検査及び治療総数と偶発症発生数（外科治療を除く）、及び発生した偶発症の詳細。
- 6 研究責任者
消化器内科：河合 良成